携帯電話・スマートフォンの使用についての注意

金沢大学附属中学校　情報教育部

令和2年2月3日（月）

携帯電話・スマートフォンの危険性

1．ネットトラブル

2．友人間のトラブル

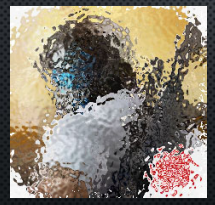
3．健康状態の悪化

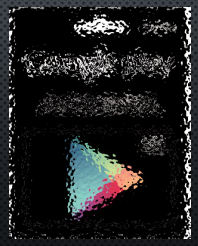
4．その他の情報提供

5．おわりに

1．ネットトラブル（ゲームアプリの課金：例）

ゲームを有利に進めるためにアイテムを現実世界のお金で購入。

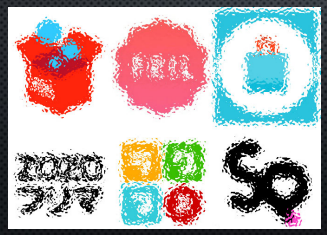




(料金を携帯通信料に含めることも可能)

1．ネットトラブル（フリマアプリを利用した売買）

中学生がフリマアプリを利用して、お金を入手するケースがあります。



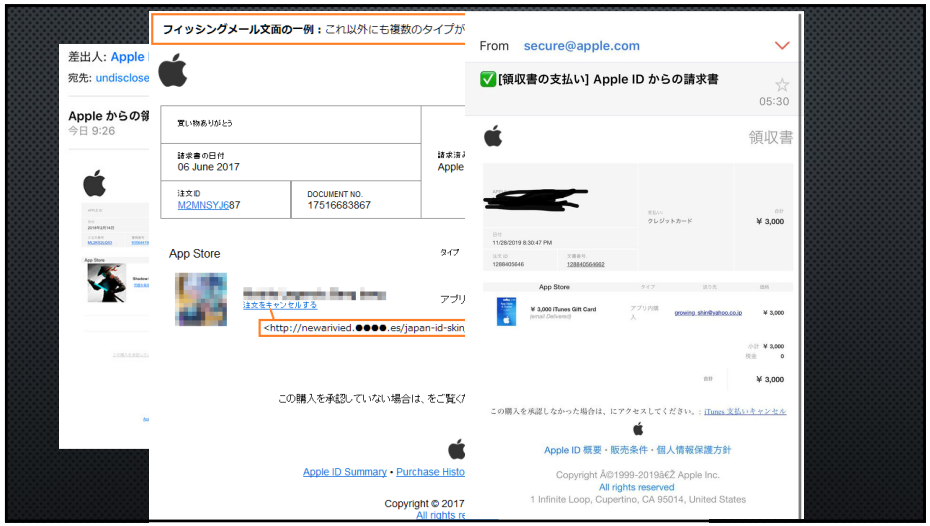
中学生自身が、保護者の許可なく物を売買することは禁止されています。

1．ネットトラブル
（フィッシング詐欺やワンクリック詐欺）

・サイト閲覧中に表示される架空請求。

・自身のアドレスが記載された請求メール。

動画再生ボタンから請求画面が表示されるケース



1．ネットトラブル
（デジタルネイティブ世代の個人情報の感覚）

・「instagram」のストーリーズ『ライブ』

・「TikTok」

・「Zenly」

友達と位置情報を共有

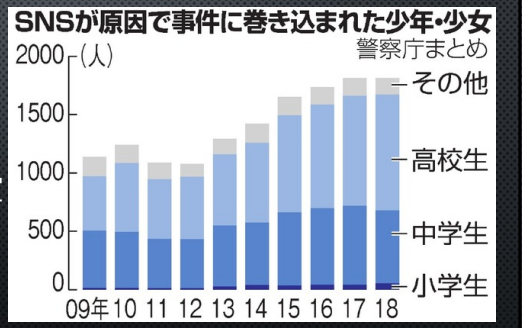
待ち合わせ時の合流をスムーズにしたり、

家にいると分かれば気軽に遊びに誘ったり

・「ひま部」 - 学生限定トークコミュニティ

1．ネットトラブル（未成年を対象にした犯罪）

・座間市　９遺体
・大阪　小6連れ去り
・女性アイドル　自宅特定



1．ネットトラブル（未成年を対象にした犯罪）

SNS・・・友達作りのきっかけとする

Twitterでの「＃春から○○」

・中高生にとって『社会』＝学校と家庭，習い事のみ
・自分の『社会』のなかには事件にまで発展するような不審者はほとんどいない。
・ＳＮＳ上でそうした人の存在を見掛けたとしても、『とはいえ、自分の“社会”とは無関係の人物』と認識してしまう

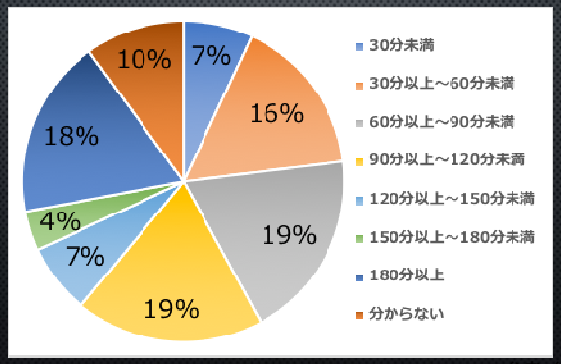
1．ネットトラブル（まとめ）

- ゲームアプリの課金
- フリマアプリを利用した売買
- フィッシング詐欺やワンクリック詐欺
- 未成年への犯罪

ネットに関する「**正しい知識**」や「**対処方法**」を身につけていない状態の生徒がインターネットにつながる端末（**ゲーム機，スマホ，タブレット，音楽プレーヤーなど**）を持つことで、様々なトラブルが発生する可能性があります。

2．友人間のトラブル

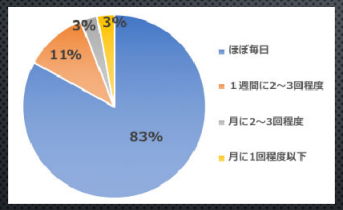
中学生のスマートフォン平均利用時間



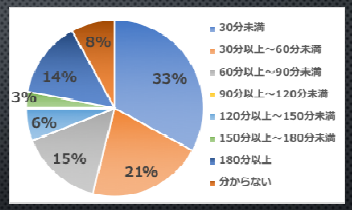
参考：総務省

2．友人間のトラブル

SNS利用頻度



SNS平均利用時間



SNSに対する不安

「**友達や知り合いとコミュニケーションにおける人間関係**」

コミュニケーションが利用者に不安や負担を与えている。

2．友人間のトラブル

孤立不安

孤独ではないのに孤立する不安が強い子たち

がスマホを手放せない傾向がある

鈴木謙介（すずき・けんすけ）
関西学院大学准教授。国際大学グローバル・コミュニケーション・センター客員研究員。専攻は理論社会学。

2．友人間のトラブル

SNSを通したトラブルが生じています。

・友人の悪口、陰口
・画像の流出
・なりすまし　etc.

スマートフォンを利用したトラブルは、見えにくく
発覚が難しい。また、校内でトラブルが発生した場合、
それが家庭まで継続される可能性がある。
家庭が、生徒の安らぐ場所が，なくなってきている？

2．友人間のトラブル

画像を送信、公開することに関するトラブル

「デジタルタトゥー」を知っていますか？

▼

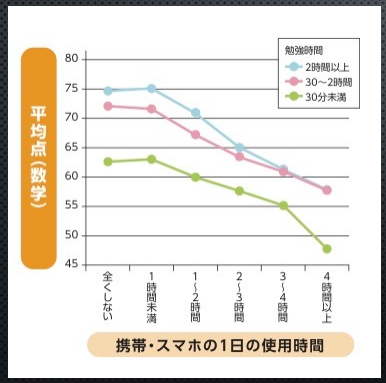
一旦インターネット上に公開された画像は完全に削除することは難しい。

3．健康状態の悪化

スマートフォンが原因による健康悪化

- 睡眠不足
- 頭痛
- 視力の低下
- 人間関係悪化による過度な不安　etc.

3．健康状態の悪化



持ち歩き自由な遊び場

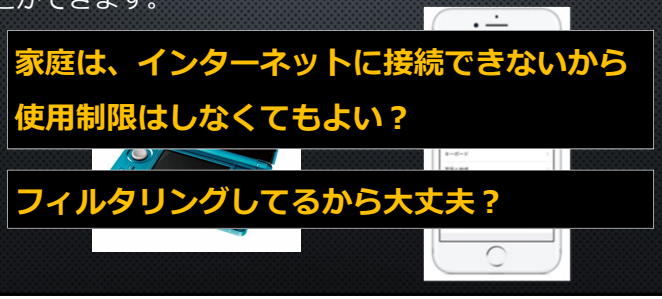
寝不足・・・大脳の前頭連合野が打撃を受け、勉強する意欲や集中力が薄れ、論理的な思考もしにくくなり記憶にも障害が出る。

「2時間の睡眠不足」＝お酒を飲んでほろ酔いの時と同じくらいの脳の働き（働かなさ）になるといわれています。

4．その他の情報

ペアレンタルコントロールをご存知ですか？

携帯電話やゲーム機に「保護者による使用制限機能」が用意されており、必要に応じて利用を制限を設定することができます。



家庭は、インターネットに接続できないから使用制限はしなくてもよい？

フィルタリングしてるから大丈夫？

4．その他の情報

Free Wi-Fiはいたるところにあります。

スマホだけでなく、携帯音楽プレーヤーや携帯ゲーム機、契約の切れたスマホなどもインターネットに接続できます。家庭にWi-Fi環境がなくても、駅や街、ハンバーガーショップやコーヒーショップなどには無料で利用できるWi-Fiがあります。

携帯でなくても、家庭にインターネット環境がなくてもインターネットやSNSを利用することが可能です。

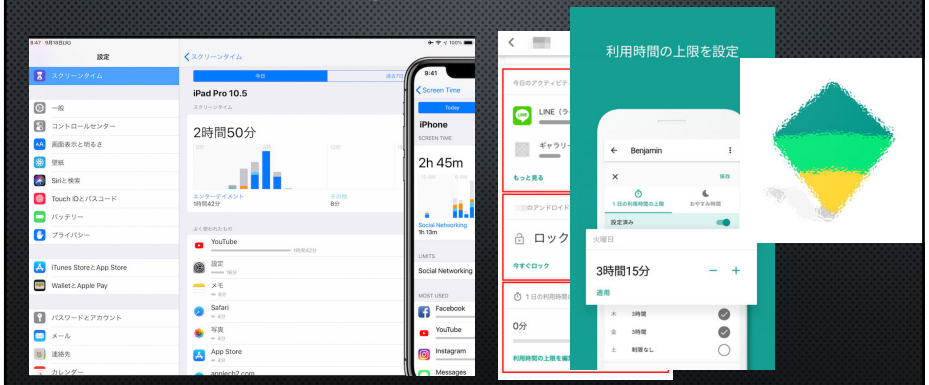
4．その他の情報

Free Wi-Fiはいたるところにあります。

大手携帯電話会社などのフィルタリング機能をつけていても，携帯電話回線でないWi-Fi接続になると，フィルタリングが機能しません。

4．その他の情報
（フィルタリングだけでなくペアレンタルコントロール）

APPLEのスクリーンタイム，GOOGLEファミリーリンク



ペアレンタルコントロールのための，Appleスクリーンタイムと Googleのファミリーリンクを使えば，どのようなアプリをどれだけ使っているか，機能を制限するか，インターネットの使用時間なども制限できる。

4．その他の情報

安心・安全インターネット塾の代表、勝野祐子氏のアドバイス

与えるのであれば，「子供とルールを決めることが大切」

1．「知らない人とやり取りしない」　DM→とくに危険
2．「投稿する写真を限定すること」
　名前や顔、学校や最寄り駅がわかるものはやめましょう
3．「定期的にチェック」
　週１回は、投稿内容について、親子で会話すること

5．おわりに

- 中学に入学したからといって、持たせる**必要性はない**。
- やむを得ない理由で持たせる場合、適切な**ルールづくり**、**フィルタリング**、**情報モラルの理解**が必要。
- 保護者による利用状況（時間、内容等）の把握が必要。特に**SNSに関しては、利用内容を定期的に確認してください**。
- **保護者が**機器の特性や使用方法、危険性について情報を収集し、**十分な知識を身に付けることが必要**。
- **保護者・兄弟等による家庭内での模範的な利用**
- 「うちの子に限って･･･」という落とし穴